

## 2025 年度大学院入学試験（専門科目）出題意図

科目名	労働法
<b>問題</b>	
<p>次の問から 1 問選び、回答しなさい。（解答欄が不足する場合は裏面に記述すること）</p> <p>（1）有期労働契約の更新拒否に関する判例および法令を説明し、今後の課題を述べよ。</p> <p>（2）事業承継時の労働組合員の不採用は労働組合法上どのような問題があるか述べよ。</p> <p>（3）いわゆるワーキングプア問題について労働政策・社会保障法上の要因と解決策を述べよ。</p>	
<b>出題意図</b>	
<p>3 問ともに労働法を専攻する場合に必要となる基礎的な知識、特に出願者が希望している研究分野の基礎知識が広く習得できているか否か、および当該分野の主要な論点について論理的に思考できるかを問う問題である。</p> <p>（1）は労働契約法・労働基準法分野からの出題である。有期労働契約の終了および更新の法的な意味と更新拒否に関する判例法理の論理構造を理解しているか、また現在存在する問題点を自ら見出す思考力があるかを問う。</p> <p>（2）は労働組合法分野からの出題である。労働組合員の不採用の労働組合法上および判例法理上の評価を理解し、その問題点を論理的に指摘できるかを問う。</p> <p>（3）は労働政策分野からの出題である。ワーキングプアをめぐる様々な問題について、視点を定めて制度上の問題点を指摘し、思考のプロセスを明示して改善策を提示できるかを問う。</p>	